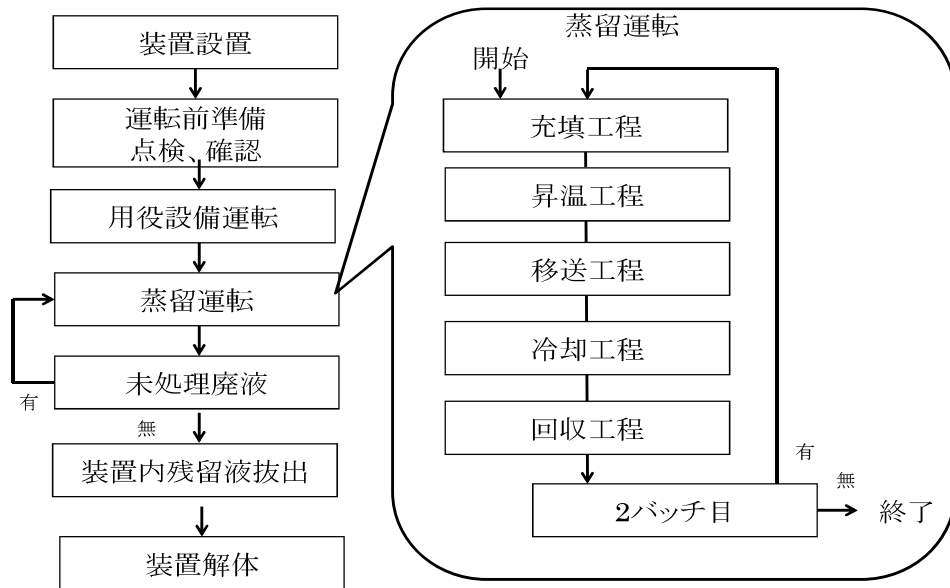


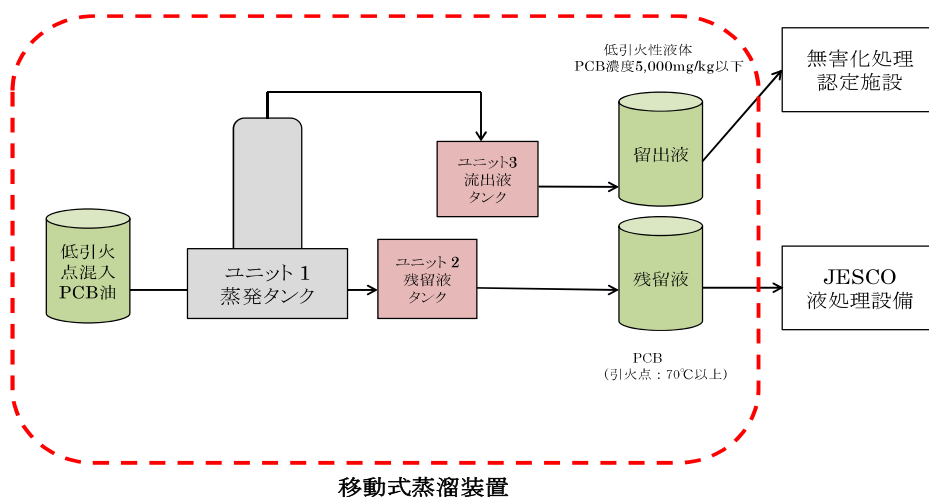
移動式蒸留装置運転概略フロー図



オ 移動式蒸留装置の特徴

- ・ 間口の狭い倉庫棟で保管されているドラム缶及び狭小な場所で保管されている保管容器等を対象とするため、装置はコンパクトなユニット型とし、移動及び現地で組み立てが容易な移動型です。
- ・ ユニットによる分割可能な構造とし、ユニット同士の接続は作業場所に合わせたレイアウトが可能となる構造です。
- ・ 装置本体各ユニットの寸法は幅 800mm×奥行 800mm×高さ 1,800mm。
組立時の本体は幅 8000mm×奥行 4,000mm×高さ 2,150mm。
ボイラー、活性炭吸着槽等周辺機器設置には 6,000mm×4,500mm 程度のスペースが必要となります。
- ・ 化学反応を基本とした作業ではないため、作業に伴う反応生成物は発生しません。

移動式蒸留装置イメージ図



8. トラブル等の報告

平成31年1月から令和元年11月末までに、トラブル等の発生はありませんでした。

9. その他説明事項

(1) 視察・見学状況

平成18年10月に見学受入を開始して以降、令和元年11月末現在で延べ1,477団体、11,486人が情報公開設備を視察・見学されました。視察・見学者の内訳は、地元市民をはじめ企業関係（PCB廃棄物保管事業者を含む）、行政関係、環境関係団体等の方々です。

海外からは、最近ではJICA研修で来られた方が多く見学されています。

令和元年8月には、ダイオキシン類国際会議テクニカルツアーが開催され、各国より49名が見学されました。

表-22 視察・見学者数

(人)

年月	総数	企業関係	環境関係団体等	一般関係	行政関係	学校・研修	自由見学	海外
平成18年度	2,129	793	790	113	282	62	55	34
平成19年度	3,333	1,511	1,018	527	148	44	40	45
平成20年度	1,100	316	430	13	168	52	91	30
平成21年度	650	237	183	19	79	64	51	17
平成22年度	624	152	212	34	87	101	26	12
平成23年度	482	231	51	2	128	23	36	11
平成24年度	501	176	149	1	75	60	31	9
平成25年度	465	189	80	1	175	6	14	0
平成26年度	518	158	141	21	111	81	0	6
平成27年度	280	100	77	1	60	34	1	7
平成28年度	412	85	191	3	76	34	0	23
平成29年度	474	91	257	0	39	57	7	23
平成30年度	291	34	85	29	116	10	2	15
平成31年4月～令和1年11月	227	42	93	0	38	0	5	49
合計	11,486	4,115	3,757	764	1,582	628	359	281

「環境関係団体等」：環境関係団体や議会等の各種団体